

発熱等の風邪の症状が見られるときは

- ・発熱等の風邪の症状が見られるときは、学校や会社を休んで、外出を控えていただき、自宅で安静・療養してください。
 - ・医療機関を受診しようとする場合には、必ず事前に、かかりつけ医等の身近な医療機関へ相談してください。相談する医療機関に迷った場合は、相談ダイヤルに相談してください。
新型コロナウイルスへの感染の不安から適切な相談をせずに医療機関を受診するなど、感染しやすい環境に行くことは、かえって感染するリスクを高めます。
 - ・病院を受診する際など、やむを得ず外出される場合には、マスクを着用し、公共交通機関の利用は避けていただくよう、お願いします。
- ※発熱等の風邪の症状が見られたら、毎日、体温を測定して記録してください。

受診・検査の流れ

1 まずは

かかりつけ医等の地域で身近な医療機関に電話相談

相談した医療機関で
診療・検査ができる場合

当該医療機関を受診

相談した医療機関で
診療・検査ができない場合

かかりつけ医が
診療・検査ができる医療機関を案内
又は
相談ダイヤルを案内

2 相談する医療機関に迷った場合等は

福岡市新型コロナウイルス感染症相談ダイヤル（受診・相談センター）

TEL：092-711-4126（24時間受付）

FAX：092-406-5075

- ※希望される方には、お近くの診療・検査ができる医療機関を紹介します。
- ※感染症予防など新型コロナウイルスに関する一般的な質問は、医療機関ではなく引き続きこちらにご相談ください。



○感染予防のポイント

- ・まずは手洗いが大切です。
- ・外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう。
- ・せきなどの症状がある方は、せきやくしゃみを手で押さえると、その手で触ったものにウイルスが付着し、ドアノブなどを介して他の方に病気をうつす可能性がありますので、咳エチケットを行ってください。
- ・持病がある方、ご高齢の方、妊娠中の方は、できるだけ人混みの多い場所を避けるなど、より一層注意してください。

○手指の消毒・除菌

消毒用アルコールがない場合は、
せっけんを使い、丁寧に洗い、流水でよく流します。

正しい手の洗い方

手洗いの
前に

- ・爪は短く切っておきましょう
- ・時計や指輪は外しておきましょう

1



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。

2



手の甲をのばすようにこすります。

3



指先・爪の間を念入りにこすります。

4



指の間を洗います。

5



親指と手のひらをねじり洗いします。

6



手首も忘れずに洗います。

○「密閉」「密集」「密接」しない！

- ・他の人と互いに手を伸ばして届かない十分な距離（2メートル以上）を取る。
- ・窓やドアを開け、毎時2回以上こまめに換気を行う。
- ・屋外でも密集するような運動は避けましょう。
- ・多人数での会食は避ける、席を一つ飛ばしに座るなど、飲食店でも距離を取りましょう。
- ・会話をするときは、十分な距離を保ち、マスクをつけましょう。
- ・電車やエレベータでは会話を慎みましょう。